

2026 渋工定時制 Journal Vol.4

R8.10.23発行

渋工定時制

Web サイト →



全国大会報告とアーク溶接修了証交付

9月1日(火)の始業式後に、全国定通制大会に参加した4人による大会報告が行われました。雨で足下がぬかるんでいる中、精一杯砲丸を投げたことや、入賞できなかった悔しさなどを話していました。次回の大会でも、全力を出し切って、納得のいく結果を目指して欲しいと思います。また、アーク溶接の研修を終了した生徒に、校長先生から修了証が交付されました。



全国大会参加生徒による結果報告



アーク溶接特別教育修了証の交付

生活体験作文発表中北毛地区大会ー渋工生、頑張りました!ー

9月11日(金)に、沼田高等学校を会場に、中北毛地区の定通制高校(渋川工業高校、前橋工業高校、前橋清陵高校、伊勢崎工業高校、沼田高校)の代表10名が集まり、生活体験作文の発表大会が行われました。本校からは4年生の坂田望愛さん、3年生の片山紗奈さんが代表として出場しました。2人とも堂々とした発表を行い、坂田さんは3位入賞で県大会出場、片山さんも敢闘賞を受賞しました。



坂田さん(左)と片山さん



坂田さんの発表



片山さんの発表

県大会は10月16日(金)に高崎工業高校で行われました。中北毛大会同様、立派な発表態度で頑張っていました。結果は、入賞こそ逃しましたが、地区予選以上に立派に発表していました。

地区予選や県予選に参加した2名には、今回の経験を今後の生活や行動に生かしてもらいたいと思います。

県大会に出場した坂田さん→



交通安全教室—群馬の交通事故の現状を学びました—

9月16日(水)に群馬県の「何でも出前講座」を利用して、群馬県県土整備部道路管理課交通安全対策室から講師の方をお招きして、交通安全に関する講義を行っていただきました。講師の先生は、群馬県警察から県庁に出向してきている現役の警察官で、実際に交通事故現場に立ち会った経験を踏まえ、分かりやすく、丁寧に群馬県の交通事故の実態や、ルール、悲惨さ等を説明していただきました。



2学期を迎えて —1年 塩澤唯緒李(前橋市 富士見中学校出身)—

入学してから半年が経ち、環境などもだいぶ慣れてきました。入学したての頃から7月頃までは緊張気味の状態が続いていましたが、今では緊張の「き」の字もありません。先生方や先輩方も優しく接して下さるおかげで、休まずに学校に来られていることに喜びを感じ、自信にも繋がっています。ストレスなどで頭痛が出やすい体質で、今の時期は花粉症で辛い時もありますが、学校に来ることが楽しく、本当に嬉しいです。勉強面では難しい部分もありますが、先生方が分かりやすく教えて下さるので、安心して授業を受けることができています。アルバイトも徐々に慣れてきたので、体調に気を付けながら2学期を乗り切り、2年生に向けてこれからも頑張りたいと思います！



生徒会選挙—新会長と副会長を信任

10月21日(水)に、令和8年度後期生徒会長等の選挙が行われました。会長候補として立候補したのは、3年の片山紗奈さん(前橋六中出身、責任者小野里侑樹さん(4年))、副会長候補に立候補したのは、2年の寺島咲人さん(東吾妻中出身、責任者横田琉さん(2年))です。それぞれの候補は、渋工定時制をどのようにして良くしていくか、楽しい学校づくりに向けての決意等を語っていました。1人ずつの立候補ということで信任投票となりました。投票には実際に選挙で使われる本物の記載台と投票箱を渋川市から借りて行われました。投票の結果は、2名とも信任となり、当選しました。今後は、新生徒会役員を募り、校長先生から任命書の交付を受けて、正式に新生徒会が発足します。



片山さんの演説



寺島さんの演説



投票用紙の受け取り



投票